



本日の例会：2021年 4月 2日 通算 1591回 本年度 第30回
卓話：「ウクライナとミャンマーから透ける国際情勢」
日本政府派遣ウクライナ財務大臣アドバイザー 田中 克氏

- 第1590回 例会報告 / 2021年 3月 26日
- 出席報告：会員 44名 24名 (内 ZOOM 6名)
- ゲスト：橋本久美子(卓話)、石井喜子
岩上曜子、高須貴久代、根本和郎、
近藤恒俊、藤村健、長井隆行、
浅本弘強、田瀬英敏、紺野加奈子
遠藤園子、樋口綾子、金田永子、
ラスキン・ルイズ、イミン
計 16名(順不同・敬称略)

卓話：「政治家の妻とその後」
故 橋本龍太郎首相令夫人 橋本 久美子氏



紹介者：石井会員

会長報告：

米山奨学会より、
西澤会員(4回)、
熊本会長(12回)、
森本会員(1回)へ
米山功労賞の感謝状が
届いております。



3月 26日 9件 40,000円 累計 538,000円
多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

熊本誠司/岩上義明/石井謙次/遠藤園子/小林博茂/
入沢頼二/鈴木貞史/大谷啓子/森本勝好/

	日付	開始時間 終了時間	場 所	事 項	内 容
今 後 の 予 定	4月 9日		休	会	
	4月 10日 4月 12日		4/10(土)~4/12(月) 2泊3日	親睦旅行	場所：九州地方
	4月 16日	12:30 13:30	B1F オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	クラブ協議会
	4月 23日	12:30 13:30	B1F オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話：大崎電機ハンドボール部監督
	4月 30日	18:00	B1F グローリー ANA インターコンチネンタルホテル東京	夜 間 例 会	新会員歓迎会
	5月 7日	12:30 13:30	B1F オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話：鈴木貞史会員 (職業奉仕委員会企画)
	5月 14日	12:30 13:30	B1F オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話：エクソアース 株式会社 代表取締役社長 CEO 西平 隆氏

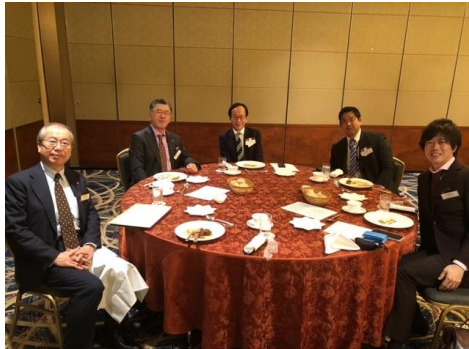
3月26日卓話：故 橋本龍太郎首相令夫人 橋本 久美子 氏

コロナはまだまだ予断を許さない状況ですが、例会は 会場を変更する程、沢山の方が出席されました。

卓話では第 82・83 代内閣総理大臣橋本龍太郎氏の令夫人、橋本久美子様よりお話を頂きました。

橋本久美子様からは、橋本龍太郎氏との沢山のウラ話をご披露頂くとともに、補助犬の支援活動についてお話されました。

補助犬には介助犬・聴導犬・盲導犬があり、補助犬の育成と通行を定めた法律「身体障害者補助犬法」は橋本総理の肝いり策定されたものです。現状は、障害者が求める補助犬のニーズに対して全く足りていないので、橋本久美夫人は現在でも支援活動をされ、ロータリー会員の皆さんにも支援を要請されました。



ご寄付・募金の使われ方

介助犬は障がい者へ無償貸与されています。

介助犬として貸与されるまでは、1頭につき約20万円の費用がかかります。そのほか、借与する人の認知や訓練など、各種訓練や養育費等の負担が重なり、差別的な方針の場合はさらに費用がかかります。

1. 導入費(人・犬・トレーニング)	12ヶ月	44,284円
2. 継続的支援期間(訓練費)	1ヶ月	24,892円
3. 基礎訓練、介助犬行動訓練期間	9ヶ月	485,028円
4. 日常訓練期間	800日	1,281,798円
5. 認定	-	60,343円
6. 継続的訓練	1頭	107,896円
合計		2,405,143円

※ 身体障害者補助犬法に基づき訓練期間が90日以内、かつ訓練費が120万円以下、かつ訓練費は4万円以内で100万円以上は交付されません。

皆さまからのご寄付や募金でできること

- 3,000円のご支援で
 - 1頭の100時間のトレーニングができます。
- 5,000円のご支援で
 - 1頭の犬のケア1ヶ月が提供されます。
- 10,000円のご支援で
 - 訓練士1名がワンストップ支援型犬の育成に貢献できます。
- 50,000円のご支援で
 - 2頭の犬のトレーニングのサポートに貢献できます。
- 100,000円のご支援で
 - 犬用ウェアの購入入ります。
- 200,000円のご支援で
 - 訓練士1名が1ヶ月が提供されます。

介助犬のお仕事

- 歩行の補助
- 視覚の補助
- 聴覚の補助
- 嗅覚の補助
- 災害時の対応
- 緊急時の対応

支援先：日本介助犬協会
ホームページ：
<http://www.s-dog.jp/>

